

才能児は特別だから、定型発達児と分けて教育をすればいいということではありません。子どもたちの思考特性について理解し対応することができれば、両者はお互いを補い合いよい刺激を与えあえる存在になります。子どもたちの才能を伸ばしたり、自主的な学びを促進したりするためには、子ども自身が発見した疑問に、大人がすぐに答えを与えず、子ども自身が調べたり試したりすることが重要なです。

**才能児と定型発達児**

子どもたちの力を伸ばすために、大人が子どもの口を閉ざすことは、子どもたちの個性や能力を見出し、伸ばす学習プログラムの開発・実践のために、地域のリソースとしての役割を担っています。キッズアカデミアでは、子どもたちが自分の好きについてとことん調べ、オンライン上で研究発表し意見交換する場を提供しています。活動を通して、これまで一方的に自分の調べたことを話すだけだった子どもが、他者の考えを認めたり、自分も認められたりすることができるようになります。また、自分の話を聞いてもらうことで、フラストレーションの解消につながり、心理的な成長を促すことにもなります。

子どもたちの力を伸ばすために



## あったか子育てセミナー 2024

# すべての子どもが輝く未来のために

## —ギフテッド教育の視点から—

あったか子育てセミナー開催

10月9日しこちゅくホールにて、四国中央市あったか子育てセミナーが開催されました。今年度は才能児（ギフテッド）と呼ばれる特定の分野において特異な才能を持つ子どもへの理解と支援をテーマに、愛媛大学教育学部教授である隅田学先生にお話いただきました。

**才能児とそれにまつわる誤解**

IQ 120〜130であれば才能児であると考えるのは一昔前で、現在は平均程度からやや上の能力であっても、そこに創造力や没頭する力があれば、それは十分才能であると考えようになりました。才能児はその特性上、学校などの集団生活において苦労することがあるといわれています。「特異な才能をもつ」ということが「なんでもできる」とこととイコールではないのです。

**才能と困難**

才能児は興味関心が特定の分野に集中している場合が多いため、それについての知識がない同級生とは話が合わなかったり、一方的に話したりしてしまうなど能力に反してコミュニケーション力や社会性の育ちがアンバランスなこともあります。また、自閉スペクトラム症や注意欠如多動症などの発達障がいとの併存、感覚や想像、感情などの様々な刺激に対して強い反応を示す(過興奮性)場合もあり、才能と困難とを合わせもつ子どもたちは多く存在しています。

**講演会を終えて**

隅田先生のお話から、大人が子どもの発想をおもしろがること、学びを進めていく中で生まれる倫理観や社会性の育ちを信じていることが必要だと学びました。昔子どもだった私たちが忘れていたことを教えてくれる、子どもたちが我々大人の先生になることだってあるのです。完璧でない部分があるのは当たり前で、そこはフォローしつつ、子どもたちに敬意をもって正直で公正でありたいと願います。

才能児への支援や特別支援教育の視点は、子どもたちが自分らしく輝くためのエッセンスになります。枠にはめる、流れに乗せるのではなく、自ら考え、工夫して取組み、それについて存分に話し合えるような余裕をもった教育であってほしいと感じます。それには教育現場だけでなく、家庭の協力や福祉との連携は重要で、子どものロールモデルとなるような協同関係を築いていきたいものです。



隅田 学 愛媛大学教育学部教授  
学長特別補佐

すみだ・まなぶ  
2010年愛媛大学にてキッズアカデミアを開校し精力的に活動している。2024年、日本初開催の第18回アジア太平洋ギフテッド教育研究大会にて実行委員長を務めた。

# パレット・レター



## TOPICS

あったか子育てセミナー2024 開催  
図書紹介  
こもちゃんクラフト

## 図書の紹介

「才能はみだしっ子の育て方」

著 酒井由紀子  
監修 隅田学

パレットで  
貸出できます



今回の講師 隅田学先生が監修されました。「なんでもできる子」と周囲の過度な期待を背負ってしまった子、「知識をひけらかす子」と教員から敬遠されてしまったり…。  
なにかと誤解されがちな『才能はみだしっ子』について、正しく知ってほしい！…という願いが詰まった1冊です。周囲の大人が必要なフォローをしつつ、子ども達がその素晴らしい力を発揮しながら幸せに暮らしていけたらいいですね。とてもやさしく書かれた、読みやすい本です。



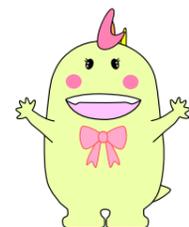
薦田敏良さんをお招きし、松ぼっくりツリーを作成しました。素敵な作品がたくさんできました。



## こもちゃん クラフト

palette ㄨㄨㄨ palette ㄨㄨㄨ palette ㄨㄨㄨ palette ㄨㄨㄨ palette ㄨㄨㄨ palette ㄨㄨㄨ

Facebookは



発行

子ども若者発達支援センター会報

パレット・レター

四国中央市子ども若者発達支援センター

☎ 0896-28-6029 ☎ 0896-28-6030

✉ palette@city.shikokuchuo.ehime.jp

Palette またはパレット・レターに関するお問い合わせは上記まで

パレット・レター



四国中央